



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	平成30年6月14日(木) 開会； 18時30分・閉会； 19時15分	
開催場所	行田市産業文化会館 管理棟 第2B会議室	
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、笠原利子、堀内 規、小林永治、古田和也、島田 喬、小林雅世、馬渡夏美、本木瑞穂、鈴木武則、澤田千尋、鳥塚智子、加藤里美、川島 治、溝上俊亮	
欠席者(委員)氏名	嶋田由紀子、原 寛和、	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会議内容	摂食嚥下研修について 認知症研修(多職種合同意見交換会)について	
会議資料	(資料名・概要等) 次第 議事提案 ふらっと「認知症」についての宿題集	
その他必要事項		
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	30年7月18日	阿久津彰良  笠原利子 

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
川島会長	<p>【開会】</p> <p>○VR研修の案内</p> <p>○7月26日の研修の案内</p>
阿久津委員	<p>議題に入ります。今日は大きく2つある。</p> <p>まずひとつ目、研修会について、5月25日に摂食嚥下講師と市、私達2人の計5名で調整会議を行なった。その報告だが、内容の確認、募集人数、申込み方法と締め切り、開催場所、備品について確認した。結果、パンフレットが出来上がった。</p> <p>最初の募集人数は90名だったが、座講形式となった為、定員は120名に拡大。場所は商工センターから「やすらぎの里」に変更。</p> <p>今回はペットボトルの飲料水を用意できるが、次回とろみ等の必要性が出た時、市は費用を用意できないので協賛という形となる。営業活動がなければ、市としては問題ないとの事で、薬剤師、栄養士、施設の方で集めるという形になる。</p> <p>内容について、質問があるか。</p>
小林(雅)委員	<p>とろみ剤だが、市内の福祉用具の業者からサンプルをいただけるため、営業がない条件を飲んでもらえれば。</p>
阿久津委員	<p>集めてほしい。薬剤の方でも可能か？</p>
島田委員	<p>メーカーを揃えるという事でなければ対応できる。</p>
澤田委員	<p>色々なメーカーがあった方が、とろみのつきやすさなどの違いが分かって良い。</p>
小林(雅)委員	<p>粉など色々ある。利用者用にサンプルはもらえている。</p>

阿久津委員	<p>なんとか用意できるという事で、次の摂食嚥下の研修会では、それをふまえて会議をする。その会議は「もぐもぐ」という形で行いたい。介護系の方に事前会議に参加していただき、困っている事などの意見をいただければ有り難い。</p> <p>当日の係について。市が主催だが、地域包括支援センターの職員も来るので、手伝う事はそんなにないと思う。頼まれたら手伝う感じで良いか。</p> <p>2つ目、認知症について。多職種合同意見交換会で行なう。グループワークで地域課題を解決していく。以前から皆さんに宿題と題し、研修内容について問合せをしてきた。別紙のとおり、委員の意見を並べた。私は3つに分かれると判断した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ケース学習。個人レベルの問題。教育のイメージが強い。 2. 社会資源検討。環境的に足りないのではないかとということからどうやっていくか。社会システムの構築という形か。 3. 生活課題。実際今困っている事に対してどうするか。現場で困っている事、拒否、暴言の対応の仕方、今どう処理して行けば安心して職員が働けるか、利用者が生きていけるか。皆さんのご意見あるか。
本木委員	<p>実際拒否暴言はある。スタッフで対策を考えるが、何かいい研修があればと思っている。</p>
島田委員	<p>社会資源とはどんなものか調べた。秩父や三鷹は地域向け講座を市と絡めてやっている。地域向け講座を考えるのもこの課題か。</p>
阿久津委員	<p>絶対やってほしいという、強い熱い思いがあったら良い。メールを読んで考えた事、思った事を言ってほしい。</p> <p>おそらく、市が考えているのは2か。</p>
澤田委員	<p>2と3組合せた方が良い。拒否、暴言に対応できる力をつける</p>

阿久津委員	<p>という意味で良い。ケース学習であれば、生活課題も、社会資源の研修にもなる。</p>
鳥塚委員	<p>介護現場で拒否、暴言以外に困っている事は？</p> <p>小林さんが書いた様に、通所で、「明日は来る日なのか？」「いつ私は来るのか？」と、日が分からず何度も訪ねてくる方が多い。そよ風さんのヘルパーさんの方で、薬の拒否などで一番最初の対応の時に、認知症のこの人は、こういう人だから情報共有しましょうというところから始まったと思う。Aさんは自宅では服薬拒否があって、通所ではこうだと、モデルケースを作れば、連絡方法はどうか検討する。そうなれば、職種間の連携と生活課題がうまく合致する感じがする。</p>
小林(雅)委員	<p>短期入所の方が多いのは、帰ろうとして玄関に向かって行き、職員が追いかけて行くと、後をつけられていると言う。席を立てば「どこに行くの？」と言われ、監視されていると言う方は結構いるのではないかな。</p>
阿久津委員	<p>それが恐くなってくると徘徊となってしまう。その人にとっては正しい行動だが。</p> <p>モデルケースをどう選ぶか。②と③の合体形でも良いか？</p>
全委員	<p>はい。</p>
阿久津委員	<p>では2と3を合体させ、環境的な視点、認知症の方の対応について各職種でどう関われるかという事を知る。その方向で合同意見交換会が開催される事を望む。詳細については市と調整会議をした方が良いか、ふらっとで詰めるところは詰めるか。事務局としては？ふらっとしてはイメージできたので、あとはモデルケースを選択とか、ふらっとで出すか？</p>

事務局	ケースが出せるか？
阿久津委員	出せる。
事務局	事務局のイメージとしては、小林さんの提案の様に、外部講師を招いてのケーススタディ。ケースについてはその講師に願います。ふらっとの方で困っているケースを出してやるのも良い。
阿久津委員	身近に関わっている人が困っているケースを出した方が良い。それがどこでもよく見られる様なケースであればなお良い。
事務局	市で認知症初期集中支援チームが動いており、困難ケースか入っている。市でストックはある。
阿久津委員	最初はあまり難題なケースは難しいと思う。
澤田委員	1ケースでいくのか、何ケースか用意するのかで変わる。
阿久津委員	実際はグループワークとして1時間くらいか。
事務局	そうですね。共有のための発表時間を考えると1時間。
澤田委員	1ケースではもったいない。
事務局	合同意見交換会ではグループワークだと90名くらい。
澤田委員	90人全員が1ケースより、2,3ケースくらいあっても良い。
阿久津委員	ふらっと委員の方からケースをあげられるか？認知症初期集中支援チームのものは、かなり難題なケースですよ？

事務局	この間のものは難題だった。
阿久津委員	難題は市が用意できる。現場的にはどうか？
本木委員	身近なケースが良い。
阿久津委員	初級ケースと、日常的に常にあるケースと、中等度くらいのケースはどうか？
事務局	認知症の段階があると思うが、初期、中期、重度のケース、そういう分け方もある
阿久津委員	簡単なケースは初期、中等度なら中期、難題なケースは末期。
澤田委員	初期も大変。
阿久津委員	初期の場合、くせがないほうが良い。
事務局	市でもっているケースは重度。初期、中期はふらっとで出してもらいたい。
阿久津委員	今思いつく初期中期のケースはあるか？
小林(雅)委員	薬の飲み忘れ。残薬が一週間分くらいたまっている。
阿久津委員	それは薬剤師も関係するのでいいケースだ。
本木委員	入浴介助で拒否がある。
阿久津委員	ふらっとから2ケース、市から1ケース出す。 期日については？

事務局	まだ先の話。11月の初めにケースを頂ければ。
阿久津委員	11月にケースをだせるか？
本木委員	はい。
阿久津委員	7月26日を終わったら、「もぐもぐ」で第2回をどう進めるか、たたき台を作り、ふらっとに承認を得る。第2回のもぐもぐ会の時に、介護分野の方の参加をお願いしたい。参加できる方は挙手をお願いしたい。 (本木委員、鳥塚委員が挙手)
阿久津委員	宜しくお願いします。
鳥塚委員	期日は未定ですよ？
小林(雅)委員	男性が少ない。
阿久津委員	男性は今3人。
鈴木委員	一度検討する。期日は未定ですよ？
阿久津委員	決まったらメールで発信する。都合がつけばお願いしたい。他意見あるか。 次回7月12日に予定されているが、ふらっとで話し合う事はなく落ち着いたので、あとは当日になるが。
小林(雅)委員	集合時間は？

阿久津委員	18時30分開始。開始15分前までに。 事務局は何時に来るか？
事務局	7月26日ですか？16時半には着いている。
阿久津委員	何か手伝う事があれば。
事務局	今回は大丈夫です。
小林(雅)委員	摂食嚥下の参加申込みは、ふらっと委員は申し込まなくても良いのか？
事務局	市に申し込みを。
小林(雅)委員	分かった。
事務局	先着120名まで。
阿久津委員	手伝いがないのなら、集合は18時30分でも良い。 7月12日は休会でよいか。次にお会いするのは7月26日。
澤田委員	VR研修が8月9日。第2木曜だと思うが、10月開催は厳しくないか？
阿久津委員	たたき台作り、9月に皆さんから承認いただき10月スタート。 整理すると、7月26日摂食が終わったら、アンケートの収集、評価をし、それを元に8月になると思うが、もぐもぐ会を別に開く。その後9月に形を作り、9月のふらっと委員会でたたき台を出す。10月に研修会を開始するという段取り。7月、8月とふらっと委員会は無し。次回のふらっとは9月の第2木曜日を予定。

小林(雅)委員 加藤委員	VRは、ふらっと書いて送ればよいか？ 作業部会の方は早めに申し込みをする。次回の7月12日に申し込みを始める。
阿久津委員	ここで挙手してしまえばいい？
本木委員	12日はこの部会は集まらないですよね？
加藤委員	集まらない時はFAXかメールする。
阿久津委員	時間帯は、どちらかとういことですね。申し込みが必要ということで。 他になければ終りにします。お疲れ様でした。 [閉会]

